

Dews 2002 における質疑応答

(質問1) 自動化の方法を評価するために用いたデータは、各属性値に対応するエンティティ数に偏りがある。そのデータにより得られた評価は一般性を失わないか。

[回答] 今回提案したアルゴリズムは葉属性値のエンティティ数から分類を行うので、エンティティ数の制限さえ満たせば問題ない。

しかし葉属性値に対応するエンティティ数は  $m_i$  以下でなければならないため、対応するエンティティ数が  $m_i$  よりも大きい属性値がある場合、その概念は属性として適切でないと考えられる。

(質問2) 各木構造に優先順位があるか。

[回答] 優先順位はない。各木構造はお互いに独立の関係になり、どの木構造から検索を行ってもよい。

(質問3) 今回の方法でも、管理者による手作業は必要ではないか。

[回答] 本論で提案した方法を実現するツールを用いれば、コンピュータによる完全自動化が可能である。今回の評価では提案した方法の実現を手動で行ったが、その場合でも全て手作業で行うよりも労力は少なかった。